



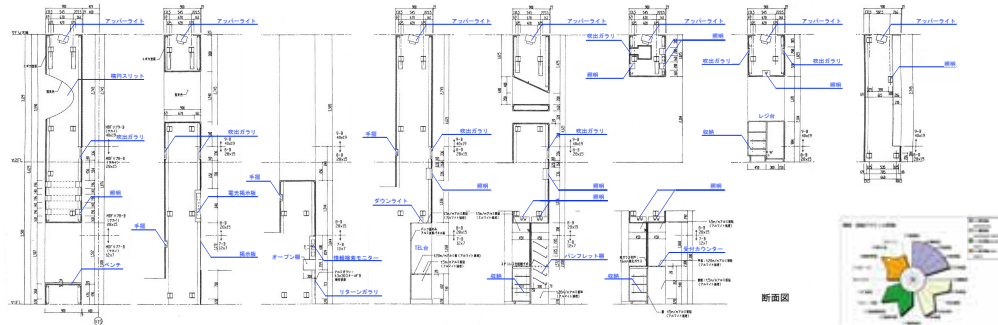
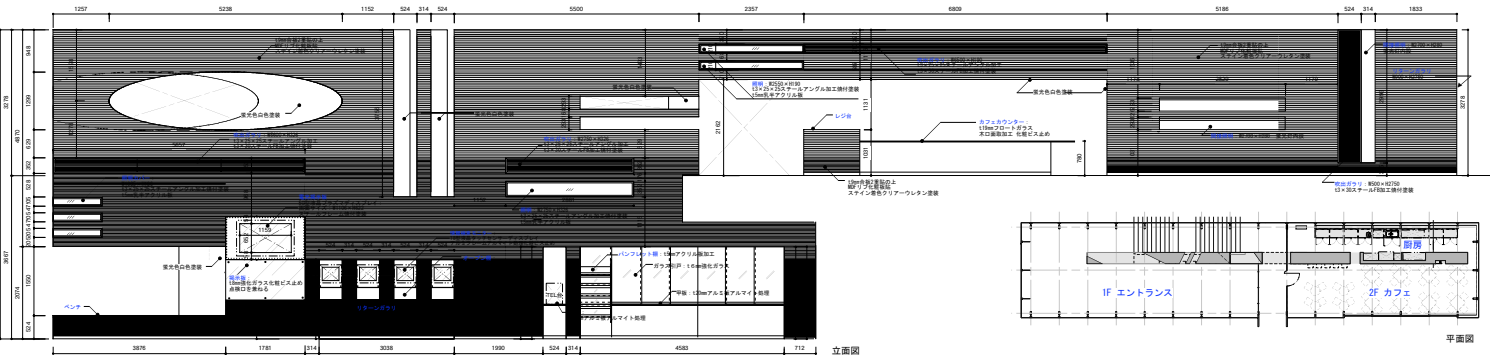
建築と家具と人と環境・設備 FUNCTION WALL 桐蔭学園メモリアルアカデミウム



『ファンクションウォール』と称するこの家具は、桐蔭学園メモリアルアカデミウムのエントランスアトリウムにあり、透明な大空間に貫入して2階へのアプローチを演出するように、また、学園総合インフォメーションの窓口として、更には、水盤を望むカフェの背景となる客席と厨房を隔てる壁としての機能を持った建築ともいえるもので、従前の家具の概念を超えた巨大な家具である。当然ながら建築の基本構想及び基本設計段階からのコラボレーションにより実現したものである。

インフォメーションのための事務室受付カウンター、情報検索モニター、電光掲示板、ベンチ、カフェカウンター、レジ台といった通常の家具としての機能の他、ロビー空間の全体照明としてのアップライト、アクセントライトとしてのスリット状照明、空調吹出し、リターンガラリ、カフェの厨房設備のフード換気ガラリなどが、ダクト経路と構造の鉄骨組みの綿密な計画、施工によって的確にレイアウトできた。

こうしたあらゆる設備家具の機能の内包と共に、建築や周辺風景への視線の誘導や人とのアイコンタクトを促す構門スリット、縦スリット、横スリットのデザインが顕和して、繊細なテクスチャーによる表情の豊かさを持ちながら象徴的で印象的なデザインにまとまった。



項目	内容	評価	評価	評価	評価
1. 建築	「ファンクションウォール」が、建築と家具の境界を曖昧にし、空間の連続性を生み出すことで、建築と家具の両方の魅力を最大限に引き出すことに成功している。	4.0	4.0	4.0	4.0
2. 設備	照明、空調、換気などの設備が、ファンクションウォールに統合されており、空間の美観を損なわずに機能を提供している。	3.5	3.5	3.5	3.5
3. 環境	自然光を取り入れることで、空間を明るく保ち、省エネに貢献している。	3.0	3.0	3.0	3.0
4. 社会	多目的な空間を提供することで、学生や教職員にとって有用な場所となっている。	3.5	3.5	3.5	3.5
5. 経済	長期的な視点で設計されたことで、メンテナンスが容易でコストパフォーマンスが高い。	3.0	3.0	3.0	3.0
6. 総合	建築、設備、環境、社会、経済のすべての観点から優れたパフォーマンスを示している。	3.5	3.5	3.5	3.5